

第 5 回北関東エリア検討会

2023 年 8 月 20 日、日本看護科学学会若手の会主催「第 5 回北関東エリア検討会」をオンラインにて開催しました。今回の検討会は、大学教員のキャリア形成の一例を参考に、自身のキャリアについて考える機会とすること、参加者との多様な意見交換を通して、研究者・教育者としての自身の活動に活かすことを目的に開催しました。

【検討会のテーマ】

キャリア形成について語ろう、過去・現在・未来～大学教員編～

検討会は 18 名（北関東 6 名、北関東以外 12 名）の方に、全国各地からご参加いただきました。自己紹介の後、金澤悠喜氏より、ご自身のキャリアについてご紹介いただきました。金澤氏のご経歴とその時の活動や思いを詳細にお話いただき、キャリア形成に必要な研究を進めるための工夫、共同研究のネットワークのつくり方、職場での 1 日のスケジュール、キャリアアップの実際等についても具体的に提供されました。

フリーディスカッションは、「臨床と教育の場のそれぞれの特徴」「異動にあたって実際行ったこと」「研究と教育の両立の工夫」「休日の過ごし方」等の質問があり、参加者同士の経験もふまえた有意義な情報共有の場となりました。金澤氏や参加者が教育や業務と並行しながら今後のキャリアを見据えて活動していることが、励みになりました。

検討会はアットホームな雰囲気で行われ、日頃、なかなかきくことができないキャリアに思いを共有することができました。これからも、エリアコーディネーターとして、若手の皆様のニーズにあった企画を考えていきたいと思えます。

スケジュール

10:00-10:30 (30分) オリエンテーション&自己紹介

10:30-11:00 (30分) 大学教員のキャリア形成に関する一例の紹介
大学教員のキャリア形成の一例をご紹介します。
鹿嶋義塾大学SFC 看護医療学部 専任講師
JANS若手の会南関東エリアコーディネーター 金澤悠喜氏

11:00-11:05 (5分) 休憩

11:05-11:50(45分) フリーディスカッション

11:50-12:00 (10分) 諸連絡、アンケート等



- ・聞きたいなと思っていたことを聞くことができ、皆さん同じような悩みを持っていること、そのなかでも皆さん努力されていることを知ることができて、励みになりました。
- ・自分にとってタイムリーな話題で とても有意義でした。エリア外からの参加も多かったので、関心が高く、悩みも多いテーマだと感じました。 職位を上げていくと大学運営などのマネジメントや人材育成など、これまで経験してこなかったスキルも求められますが、いろんな活動や人との出会いを通して学んでいくんだなと感じました。
- ・皆さんそれぞれキャリアの積み方が違うので、今回のような検討会であれば参加で得られることが多いのではと思いました。

北関東エリアコーディネーター

永井智子・竹山美穂・松本光寛・小西美樹・荻原弘幸